

「オーディオブック大賞 2026」授賞式を開催 『成瀬は都を駆け抜ける』

『世界は行動経済学でできている』などが受賞

町田そのこ様、橋本之克様、瀬知洋司様、門井慶喜様ら著者、関係者が登壇

国内最大級のオーディオブック配信サービス「audiobook.jp」を運営する株式会社オトバンク（本社：東京都文京区、代表取締役社長：久保田裕也、以下「オトバンク」）は、「オーディオブック大賞 2026」の授賞式を2026年10月5日（月）に開催いたしました。授賞式には、著者の町田そのこ様、橋本之克様、瀬知洋司様、門井慶喜様をはじめ、受賞作品の関係者が登壇しました。



■ 「オーディオブック大賞 2026」授賞式を開催しました

「オーディオブック大賞」とは、オーディオブック市場のさらなる発展と、優れた作品の制作を奨励することを目的に、会員数 350 万人・国内最大級のオーディオブック配信サービス「audiobook.jp」が主催する日本で唯一のオーディオブックのアワードです。2022 年から毎年開催し、今年で 5 回目となります。本賞の大きな特徴は、実際に audiobook.jp を利用するユーザーの声をもとに受賞作品を決定していることです。2026 年は約 1,200 名から投票が寄せられ（投票期間：2026 年 7 月 8 日～7 月 20 日）、日々オーディオブックを楽しむリスナーの支持を集めた作品が各賞に選ばれました。

授賞式は、2026 年 10 月 5 日（月）に東京都千代田区神保町に所在する出版クラブホールにて開催。受賞作品の著者や関係者の皆様にご登壇いただき、受賞の喜びや作品への想い、オーディオブックの魅力などについてお言葉をいただきましたのでご紹介いたします。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

【オーディオブック大賞 2026 受賞作品一覧】

- ・文芸部門 大賞：『成瀬は都を駆け抜ける』（著者：宮島未奈／新潮社）
- ・文芸部門 準大賞：『52 ヘルツのクジラたち』（著者：町田そのこ／中央公論新社）
- ・ビジネス書部門 大賞：『世界は行動経済学でできている』（著者：橋本之克／アスコム）
- ・ビジネス書部門 準大賞：『ゆるストイック』（著者：佐藤航陽／ダイヤモンド社）
- ・audiobook.jp 特別賞 大賞：『集英社 OTO コンテンツ』（集英社）
- ・audiobook.jp 特別賞 準大賞：『となりの小さいおじさん』（著者：瀬知洋司／アルソス）
- ・菊池雄星賞：『銀河鉄道の父』（著者：門井慶喜／講談社）
- ・法人版部門 活用賞：関西電力労働組合／株式会社壱番屋／東武鉄道株式会社

【文芸部門】

大賞『成瀬は都を駆け抜ける』



- ・著者： 宮島未奈
- ・出版社： 新潮社
- ・ナレーター： 山根綺, 緒方佑奈, 佐藤榛夏, 吉村海空, 坂倉花, 石毛翔弥, 阿部菜摘子, 今泉りおな, 岩崎了, 内田修一, 川邊紫, 鈴木卓朗, 月城日花, 中道美穂子, 鳴瀬まみ, 古屋亜南, 御園理帆, 宮園拓夢
- ・配信 URL： <https://audiobook.jp/product/274029>

登壇：新潮社 小説新潮編集部 大嶋 麻友子 様



「声優の技と演出のおかげで自分の文章も新鮮に。シリーズ完結後も何度でも繰り返し楽しんでほしい」
この度は貴重な機会をいただき、誠にありがとうございます。
本日、ご都合によりご欠席の宮島未奈さんよりコメントをお預かりしておりますので、代わりに読ませていただきます。

「このたびは『成瀬は都を駆け抜ける』をオーディオブック大賞 2026 文芸部門大賞に選んでいただき、まことにありがとうございます。
2 年前、『成瀬は天下を取りにいく』でオーディオブック大賞 2024 聴き放題部門大賞をいただいたことは、わたしにとってはこの上なくうれしいことでした。
当時『成瀬は都を駆け抜ける』はまだ執筆中だったので、こうして再び成瀬シリーズで賞をいただけたことに感動しています。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

成瀬シリーズのオーディオブックを聴くと、自分で書いた文章なのに新鮮に感じます。これはひとえに声優さんたちの技量と、BGM や効果音による演出のおかげです。

活字に馴染みのない方でも音声という形でわたしの作品に触れていただくことができ、本当にありがたいことだと思います。

成瀬シリーズはこの『成瀬は都を駆け抜ける』をもって完結しましたが、オーディオブックは何度も繰り返し聴くことができます。これから成瀬に出会う人もたくさんいるでしょう。何年経っても楽しんでいただける作品になるといいなと思っています。

改めまして、本日はまことにありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします」
以上です。ありがとうございました。

準大賞『52 ヘルツのクジラたち』



- ・著者： 町田そのこ
- ・出版社： 中央公論新社
- ・ナレーター： 安田愛実
- ・配信 URL： <https://audiobook.jp/product/274835>

登壇：著者 町田 そのこ 様



「暗闇で孤独だった夜の自分に寄り添う物語。一度は読書を諦めた人へ届く素晴らしい文化」

本日は素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。

私は幼い頃から目が悪かったのですが、大の好きでした。ただ、夜遅くなると親から「もう読むな」と本を取り上げられてしまい、「暗いベッドの中で、目を閉じたまま物語を楽しめる方法はないのだろうか」とずっと考えていました。

その後、育児を経験する中で、子どもが夜中に泣き止まず、あやしながら夜を明かすことが何度もありました。子どもが起きてしまうためテレビはつけられず、音楽を聴くのも少し違う。そんな時、「私に寄り添ってくれる物語はないのだろうか」と模索しながら過ごした夜がたくさんあります。

あの頃の思いが今、こうしてオーディオブックとなり、誰かの夜の寂しさや孤独に寄り添う存在になっていると思うと、本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

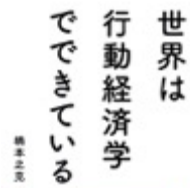
報道関係者各位

また、かつて私に「夜は本を読むな」と言っていた母も、高齢になるにつれて老眼で大好きな本が読めなくなっていました。そこでオーディオブックを勧めたところ、母の表情がぱっと明るくなり、また二人で本の感想を語り合えるようになったのです。

一度は読書を諦めてしまった人の手元にも届く、素晴らしい文化だと実感しています。今回の受賞をきっかけに、さらに多くの方の手元へ物語が届くことを願っています。本日は誠にありがとうございました。

【ビジネス書部門】

大賞『世界は行動経済学でできている』



- ・著者： 橋本之克
- ・出版社： アスコム
- ・ナレーター： 佐東充
- ・配信 URL： <https://audiobook.jp/product/274499>



登壇：著者 橋本 之克 様



「40年コミュニケーションに向き合ってきたからこそ実感する『聴く』価値。日常に役立つ行動経済学をより多くの人へ」

本日はこのような素晴らしい賞をいただきまして、心より御礼申し上げます。

本作品の編集・出版・制作・PR までともに歩んでくださいました株式会社アスコムの皆様、そしてオーディオブックを広めてくださっている株式会社オトバンクの皆様に、深謝申し上げます。

私は著述が本業ではなく、会社員として30年、独立して10年と、約40年にわたり生活者に向けたコミュニケーションの仕事に一筋で携わってまいりました。広告代理店やシンクタンクではメディアを通して『どうすれば人の心を動かし、行動に移してもらえるか』を追求し、独立後は講演や行動経済学のコンサルタントとして『どうすれば耳を傾け、理解してもらえるか』を考えてきました。だからこそ今、こうした「聴く」というコミュニケーションの重要性が再認識され、オーディオブックという形で評価していただけたことを非常に嬉しく、光栄に感じております。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル8階

TEL:070-8813-4436(篠田) FAX:03-5805-2917 Email:pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

著者としては約13年間執筆を続けており、今回の『世界は行動経済学でできている』は14作目の著作となります。行動経済学は心理学と経済学の双方の良さを併せ持ち、人間の不合理な選択や行動を解き明かす学問ですが、魅力的なのは机上の空論ではなく日常や仕事に非常に役立つ点です。

この本を聴いてくださった方、読んでくださった方々の生活や仕事がより良いものになることを願っております。私自身も今回の受賞を励みに、行動経済学の面白さや役立て方をより一層伝えてまいります。本日は誠にありがとうございました。

準大賞『ゆるストイック ― ノイズに邪魔されず1日を積み上げる思考』



- ・著者： 佐藤航陽
- ・出版社： ダイヤモンド社
- ・ナレーター： 津々良篤
- ・配信 URL： <https://audiobook.jp/product/272773>



登壇：ダイヤモンド社 書籍編集局 種岡 健 様



「変えられることだけにマイペースに向き合う。自分のペースで踏ん張る人へ長く届く一冊に」

この度は素敵な賞をいただき、誠にありがとうございます。私より、著者の佐藤航陽さんからお預かりしたコメントを代読させていただきます。

「この度はオーディオブック大賞のビジネス書部門準大賞をいただき、誠にありがとうございます。本作品『ゆるストイック』の背景にあるのは、何をやってもうまくいかなかった過去の私自身の数年間の経験です。

そこから試行錯誤を経て、「変えられないものは放っておき、自分で変えられることだけにマイペースに淡々と向き合う」とやり方を変えたことで、状況は大きく変わりました。特別な才能や強い意志があったわけではありません。今日の一つを積み重ねた日々が、気づけばここまで運んでくれました。その実感だけを頼りに書き上げたのが、この『ゆるストイック』です。

この本の制作に携わってくださった皆様、各書店や販売サイトの皆様、そして読者の皆様に改めて感謝申し上げます。決して派手さのある本ではありませんが、今ひそかに筋トレや勉強など、自分のペースで踏ん張っている方々に、この先もオーディオブックとして長く聴き続けていただけたら光栄です」

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

以上となります。この度は誠にありがとうございました。

【特別部門】＜audiobook.jp 特別賞＞

「audiobook.jp 特別賞」は、オーディオブック文化の発展に寄与し、特に話題性や新規性を示した作品・取り組み、または制作・表現の面で新たな可能性を切り拓いた作品に贈られる賞です。本年度は、『集英社 OTO コンテンツ』が大賞を受賞。出版社自らが継続的にオーディオブック文化の認知拡大と利用促進に取り組み、読書の選択肢を広げる新たな価値を創出しているとして選出されました。また、準大賞は『となりの小さいおじさん～大切なことのほぼ 9 割は手のひらサイズに教わった～』が受賞。他部門の受賞対象とはなりませんでした。多くのオーディオブックユーザーから特に熱い支持を集め、繰り返し再生した・衝撃を受けたというご感想が最も多く寄せられた作品でした。

＜audiobook.jp 特別賞＞ 大賞『集英社 OTO コンテンツ』

- ・ 出版社： 集英社
- ・ 詳細ページ： <https://oto.shueisha.co.jp/>



登壇：集英社 アクセシブル・ブックス推進室 瀧口 宏 様



「出版社の本質は『本と読書の面白さを届けること』。オーディオブックという新たな選択肢を業界全体で広げたい」

本日はこのような素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。

私が所属するアクセシブル・ブックス推進室は昨年 10 月に発足したばかりの部署で、本日もスタッフ数名が会場にお邪魔しておりますが、代表して一言ご挨拶と御礼を申し上げます。

私ども集英社がオーディオブック制作に本格的に参入したのはほんの 3 年前のことで、毎月のように新作を配信されている先行の出版社様方に比べれば、まだまだ新参者でございます。そのような中でこのような素晴らしい賞をいただき、大変恐縮するとともに身の引き締まる思いです。

オーディオブック市場は拡大傾向にあると言われておりますが、現場の実感としては本当の発展はこれからだと感じております。そうした中でオーディオブックの面白さをより広げるべく、弊社では音声コンテンツの企画を立ち上げ、今年の夏には「ナツオト」キャンペーンを実施いたしました。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

しかし、出版社として本来果たすべき役割は、やはり「本と読書の面白さを届けること」にあります。そのための新しい選択肢の一つとしてオーディオブックが存在しているのだと考えております。これからも「どうすればオーディオブックの魅力をより多くの方に届けられるか」を模索してまいります。これは弊社一社のみで成し遂げられるものではありません。本日まで出席の出版社の皆様、そして素晴らしい作品を生み出してくださる著者の皆様のご協力をいただきながら、業界全体でオーディオブック市場をさらに広げていければと思っております。本日は誠にありがとうございました。

<audiobook.jp 特別賞> 準大賞『となりの小さいおじさん～大切なことのほぼ 9 割は手のひらサイズに教わった～』



- ・ 著者： 瀬知 洋司
- ・ 出版社： アルソス
- ・ ナレーター： 和村康市
- ・ 配信 URL： <https://audiobook.jp/product/273400>

登壇：著者 瀬知 洋司 様



「オカルト作品の受賞に驚きと感謝。18 年前の縁を経て、またこの壇上に帰ってこられるよう書き続けたい」

本日は素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございます。心から嬉しく思っております。本作はオカルトをテーマにした内容ということもあり、まさかオーディオブック大賞に選ばれるとは思ってもみませんでした。版元の社長から連絡をいただいた際も「もしかしてジョークなのでは」と思ってしまったほど驚きました。

私は 2008 年、まだ出版社で編集者をしていた頃に、オトバンク創業者の上田渉さんとお仕事をさせていただきました。それから 18 年の時を経て、まさか自分自身が著者としてこのような素晴らしい賞をいただく日が来るとは想像もしていませんでした。温かく作品を聴いてくださったオーディオブック会員の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の受賞を一度きりにすることなく、今後も様々な本を執筆し、再びこの壇上に帰ってこられるよう頑張りたいと思っております。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

そして最後に、私の企画書と未知数な原稿を信じて一冊の本にしてくださった、アルソスの林社長にこの場を借りて深く感謝申し上げます。林さん、本当にありがとうございました。皆様、本日は誠にありがとうございました

【特別部門】＜菊池雄星賞＞

「菊池雄星賞」は、audiobook.jp 公式アンバサダーであるメジャーリーガー・菊池雄星投手が選出する特別な賞です。オーディオブックの魅力をより多くの方に伝える作品をご本人の視点で選出。本年度は、『銀河鉄道の父』が本賞を受賞しました。授賞式会場では、菊池雄星投手からのビデオメッセージも紹介させていただきました。

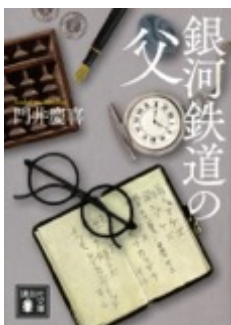
▼菊池雄星投手からのビデオメッセージ

audiobook.jp アンバサダーの菊池雄星です。この度は「オーディオブック大賞 2026」の開催、誠にありがとうございます。

今回、菊池雄星賞として『銀河鉄道の父』を選ばせていただきました。僕自身、同じ岩手県花巻市の出身ということもあり、宮沢賢治さんには幼い頃から大変親しみを持って育ってまいりました。

今回はその賢治さんのお父様の物語ということですが、僕自身も現在子育てをしている親の立場として、子育てにおける葛藤や、人との接し方など、この本を通してたくさんのことを考えさせられました。

岩手県出身の僕はもちろんですが、そうでない全ての方々にもぜひこの本を読んでいただきたいと思います。きっとたくさんの気づきを得られる、そんな素晴らしい作品だと思っています。この度は本当におめでとうございます。

＜菊池雄星賞＞『銀河鉄道の父』

- ・ 著者：門井慶喜
- ・ 出版社：講談社
- ・ 配信 URL： <https://audiobook.jp/product/273398>

著者 門井 慶喜 様

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

**「編集者のリードとバックの守りに感謝！緩急をつけた物語と『粘りの執筆』で今後も全力投球」**

ただ今ご紹介にあずかりました、『銀河鉄道の父』の作者の門井慶喜でございます。

実は、恥ずかしながら私は小学校の頃に学童野球をやっていたのですが、下手くそでピッチャーにはなれませんでした。だからこそ今でもピッチャーというポジションに強い憧れがあり、野球中継を見るとつい投手に注目してしまいます。現在は専業作家として書齋で一人執筆しておりますが、マウンド上でたった一人で戦う投手の姿に、憧れと尊敬の念を抱かずにはられません。

そこで本日のご挨拶は、野球のピッチャーのヒーローインタビュー風にお届けできればと思います。

本日は菊池さん、そして会場の皆さん、どうもありがとうございます！

私の書いた『銀河鉄道の父』がこのような素晴らしい賞をいただくことができたのも、出版社の編集者の皆さん、そしてオトバンクのスタッフの皆さんがしっかりバックで守ってくれたおかげです。

執筆中は私自身もいろいろと不安だったのですが、担当編集者である講談社の小林龍之さんのリードを信じて、目の前の文章一つひとつに全力投球することだけに専念いたしました。おかげさまで、時には懐をえぐるようなインコース、時にはのらりくらりと交わす変化球のような、緩急のついた物語に仕上げることもできたのではないかと考えております。

次の本でも「粘りの執筆」で読者の皆様に貢献できるよう頑張りますので、今後とも応援をよろしくお願いいたします。本日は誠にありがとうございました！

【法人版部門】

「法人版部門・活用賞」は、法人向けの聴き放題プラン「audiobook.jp 法人版」導入企業の中から、オーディオブックを効果的に取り入れ、従業員の成長と組織の発展に積極的に活用している企業を選出しています。

活用賞 関西電力労働組合**<関西電力労働組合様のコメント>**

この度は、このような素敵な賞を頂き、誠にありがとうございます。

会社での仕事に加えて組合活動を担う組合役員にとって、学びや自己啓発の時間を確保することは大きな課題でした。そこで私たちは、通勤や移動時間などの隙間時間を活用できるオーディオブックに着目し、効率的に学ぶ機会を提供してきました。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

実際に利用者からは、「まずはオーディオブックで聞き流して全体像を把握してから、興味のある部分を本格的に学ぶことで効率よく知識を身につけられた」、「通勤や家事、運動しながらなど、少しずつ時間を積み重ねることで、無理なく継続できた」といった声が寄せられています。

オーディオブックを通じて、新しい学び方や時間の使い方を組合役員に広げることができたことを大変嬉しく思っています。

今後もオーディオブックの魅力を広め、一人ひとりの学びの機会を広げるとともに、限られた時間の中でも無理なく学び続けられる環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。

活用賞 株式会社荳番屋

<株式会社荳番屋様のコメント>

このたびは「法人部門 活用賞」という荣誉ある賞をいただき、ありがとうございます。弊社では「個人の成長は会社の成長」という考えのもと、社員一人ひとりが自律的に学び、成長するための環境づくりを進めています。その一環として導入したオーディオブックは、通勤時間などを有効活用できることが社員からも好評で、社員同士がおすすめの作品を紹介し合うなど、学びを共有する機会も生まれています。今年のオーディオブックマラソンで団体部門 1 位という結果につながったことも、社員の学びへの意欲の表れだと嬉しく感じています。今後もオーディオブックを通じて学びの輪を広げ、社員の自律的な成長と会社の成長につなげていきたいと思います。

活用賞 東武鉄道株式会社

<東武鉄道株式会社様のコメント>

この度は、法人部門の活用賞をいただき誠にありがとうございます。弊社は、「自律的なキャリア形成支援」に力を入れております。その取り組みの一環として、読書を通じた知識や想像力の向上、学びの習慣化を促し、「新たな発想による価値創造」および「挑戦と協創」に資する人材の育成を目的に、2026 年 3 月より、オーディオブックを導入いたしました。導入後は、「通勤時間やスキマ時間を有効活用できている」「書籍をきっかけに社内コミュニケーションが活性化した」といった声が寄せられており、継続的に利用する社員も見受けられます。自分にとって最適な学びやキャリアは、自ら考え選び取るものです。本サービスが、社員一人ひとりの主体的な学びを後押しし、教養を深めるとともに、学び続ける文化の醸成に繋がることを期待しております。引き続き、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

■オトバンク代表取締役社長 久保田裕也の挨拶（抜粋）



「これまでの 20 年は『聴ける人を増やす』、これからの 20 年は『聴くことで解決できることを増やす』社会インフラへ」

2007 年にオーディオブック配信サービスを開始し、来年で 20 周年を迎えます。当初は認知度も低く一部の利用に限られていましたが、スマホの普及や 2018 年の「audiobook.jp」リニューアル・聴き放題プラ

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp

報道関係者各位

ン導入を経て、会員数は 350 万人を突破いたしました。今や家事や運動中など老若男女の日常生活に溶け込んでいます。

近年では法人利用や図書館導入にとどまらず、認知症予防の共同研究や子育て支援コンテンツなど、社会的価値も広がっています。

これまでの 20 年が「聴ける人を増やす」フェーズだったとすれば、これからの 20 年は「聴くことで解決できることを増やす」フェーズです。読書に課題を抱えるすべての方へ届け、社会課題を解決するインフラを目指すとともに、出版業界と社会の発展に貢献してまいります

▼オーディオブック大賞過去受賞作はこちら

<https://www.otobank.co.jp/audiobook-award>

【本件に関するご取材】

株式会社オトバンク 広報室 メール： pr@otobank.co.jp

その他お問い合わせはこちらまで： <https://www.otobank.co.jp/contact/>

■オーディオブックとは



オーディオブックとは、ナレーターや声優が本を朗読した「聴く本」です。耳だけで読書を楽しめるため、文字を読むのが難しい方のほか、ランニング中、電車や車での移動時間、家事の最中など、生活のあらゆるシーンで「ながら読書」を楽しめます。

近年、スマートフォンやワイヤレスイヤホンの普及で音声コンテンツの利用環境が急速に整ったことや、定額で様々な作品が聴き放題となるサブスクリプションプラン導入などを背景にオーディオブックの利用者が急増。現在、オーディオブックは、紙、電子書籍に続く、第 3 の書籍として広がりつつあります。

【参考】オーディオブック制作の様子からおすすめ作品までわかる！「まるわかり！オーディオブック」
<https://bit.ly/3Xg8mFJ>

■audiobook.jp（オーディオブックジェイピー）



audiobook.jp

株式会社オトバンクが運営する、日本最大級のオーディオブック配信サービスです。

オトバンクは 2007 年に「FeBe」としてオーディオブックの配信を開始し、2018 年に「audiobook.jp」へリニューアルしました。オーディオブックのカテゴリー普及に向けてプラットフォームの拡大を目指します。2026 年 8 月に会員数が 350 万人を突破。
<https://audiobook.jp/>

■株式会社オトバンク（本社：東京都文京区、代表取締役社長：久保田裕也）

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp



「聞き入る文化の創造」を掲げ、2004 年に創業した音声プラットフォーム企業です。日本最大級のオーディオブック配信サービス「audiobook.jp」を運営し、数万点に及ぶオーディオブックの制作・配信を展開しています。創業の原点は、創業者・上田の祖父が緑内障を患った経験から、耳でも読書が楽しめる世の中にしたいと考えたことにあります。現在は、企業のブランド価値を高めるポッドキャストの企画・制作や、人材育成を支援する法人向け音声サービスなども展開。読書バリアフリーの推進や「耳活」という新たなライフスタイル提案を通じて、音声が生み出す豊かな社会の実現を目指しています。

<https://www.otobank.co.jp/>

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 佐伯・篠田

東京都文京区本郷 3-4-6 御茶ノ水エビヌマビル 8 階

TEL: 070-8813-4436(篠田) FAX: 03-5805-2917 Email: pr@otobank.co.jp